

静かに、広く。静かに、強く。

スペース・クリエイトボイドスラブ
[ダイサンキュービック]

SPACE CREATE
VOID SLAB
DAISUN
CUBIC


株式会社ダイサン

株式会社ダイサン

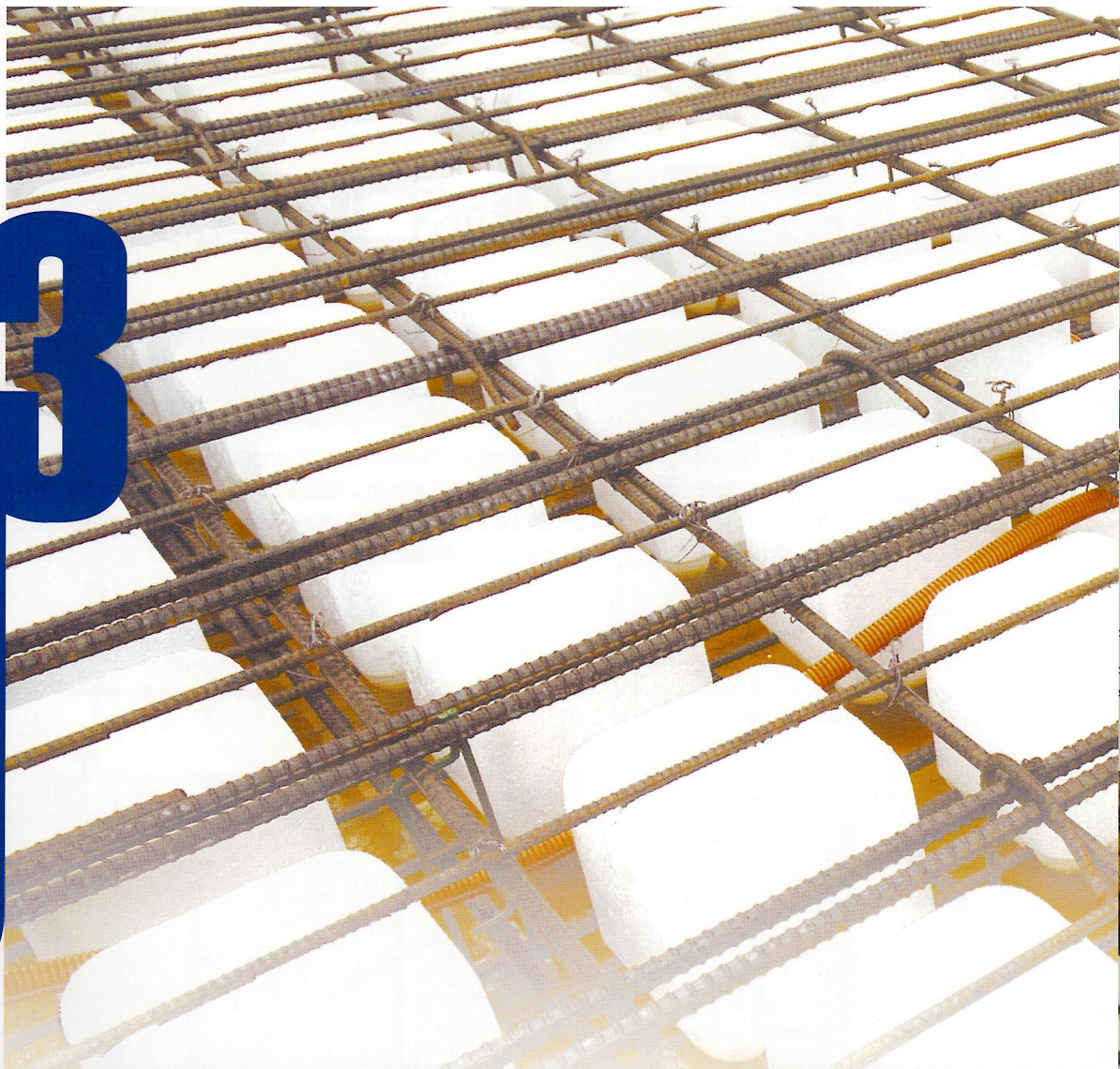
〒738-0053 広島県廿日市市阿品台2丁目16番12号

TEL (0829) 37-3066

FAX (0829) 37-3077

福岡・大阪・沖縄

SPACE CREATE
VOID SLAB
DAISUN
CUBIC



高い遮音性、広い空間確保、工期短縮、 求められるニーズを形にした、 ダイサン・キュービック。

マンションや高層ビル、病院、学校に最も適したボイドスラブをめざして開発した、「ダイサン・キュービック」。従来のスラブ工法を大きく見直し、建築家、デベロッパーの皆さまの意見はもちろん、現場での要望も採り入れながら、研究開発しました。あらゆる建築物に汎用性が高く、次代を担うボイドスラブとして無限の可能性を秘めています。

現場の声から生まれた [ダイサン・キュービック]

VOICE
1
ボイス1

鉄筋工事の中断なし

上下の配筋を一気に組む工法なので、鉄筋工事の作業を中断する必要がありません。

VOICE
2
ボイス2

荷揚げが簡単！

ダイサン・キュービックは発泡スチロール体なので、荷揚げが簡単でクレーン等を必要としません。

VOICE
3
ボイス3

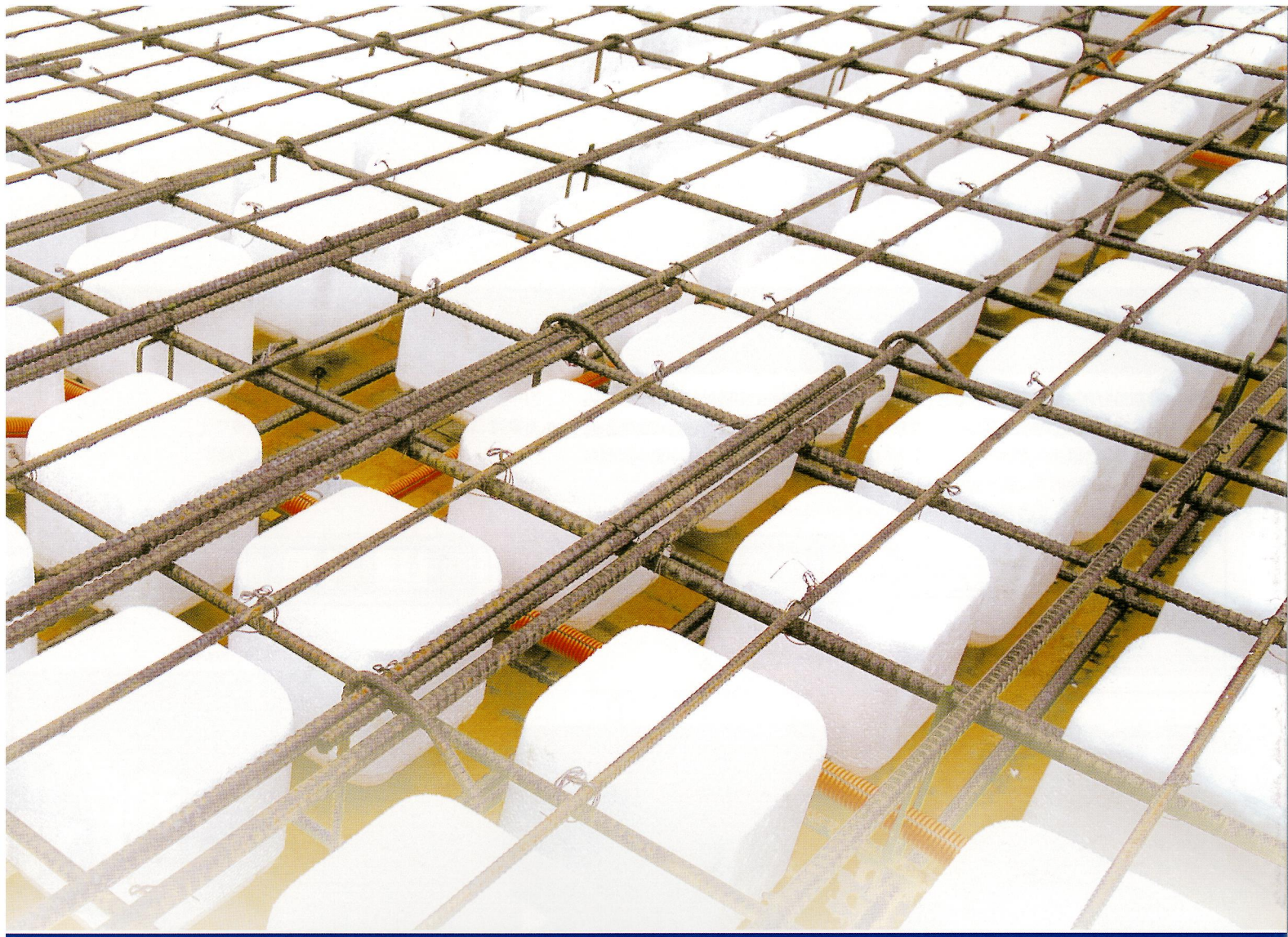
鉄筋の脱落・乱れ防止

専用部材のアンカー・スペーサーにより、鉄筋の脱落を防止し、均等な配筋ピッチにて施工可能です。

VOICE
4
ボイス4

内装などに兼用できるボルト留め

インサート対応(補助)型アンカー内部のボルト穴をボルト留めとしても兼用可能です。



[ダイサン・キュービック]のメリットは大きく4つ。

メリット MERIT.1

小梁のない空間構築

ダイサン・キュービックによるスラブ工法は、普通スラブに比べ剛性が非常に高いのが特徴です。そのため、小梁のない空間構築が可能となります。

①設計上でのメリット

小梁による制限がなく、よりオーナーの要望にお応えできるフリープランが可能

②工事現場でのメリット

型枠・鉄筋工事が少なく、また独自のボルト留め利用により内装工事も容易

③ユーザーへのメリット

将来、リフォームをするときにも自由なプラン変更が可能で工事も容易

メリット MERIT.2

高品質スラブの提供

ダイサン・キュービックはそのオリジナル部材によって、鉄筋位置、及びピッチを理想の位置に配筋することが可能です。したがって、鉄筋のかぶり不足・ダレ等の品質劣化の心配がなく、高品質のボイドスラブをご提供できます。

メリット MERIT.3

高い遮音性能

遮音性能を高めるには、スラブ厚を大きくすることがもっとも簡単な方法です。しかし建築物の構造的には好ましくなく、大幅なコストアップも招きます。そこで、スラブ内にサイコロ状の発泡スチロール体=ダイサン・キュービックを埋込むことで、スラブ質量を変えずに重量を大幅に軽減。かつスラブ厚を大きくすることが可能となりました。剛性も高いこのダイサン・キュービックは高い遮音性能を発揮します。

メリット MERIT.4

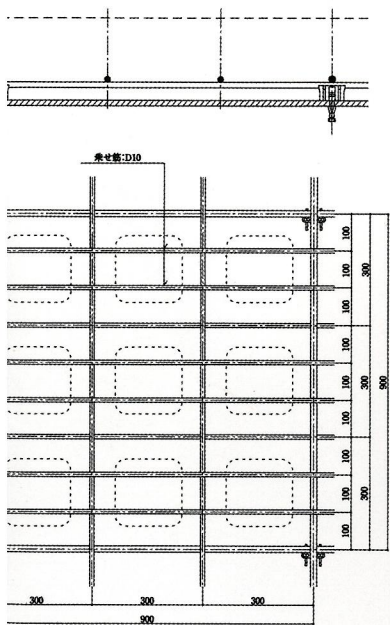
スピーディ&ローコスト

ダイサン・キュービックによるスラブ工法では上下の配筋を一気に組めることから、いわゆる鉄筋工事の「待ち」がありません。時間がかかると思われがちなボイド型枠設置作業もかなりのスピードで完了できます。工期短縮を可能にし、さらにローコストにもつながります。また、ダイサン・キュービックを埋め込む分だけコンクリート量も減り、さらにコスト削減が可能です。

よりスムーズな施工を可能にしました。

下端筋の配筋

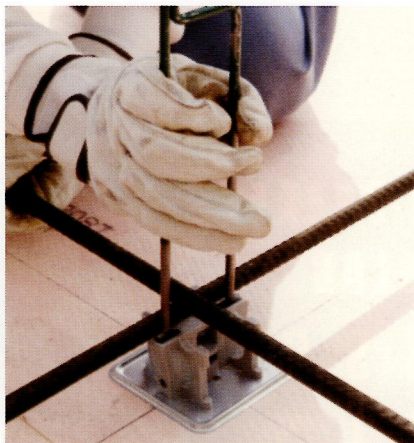
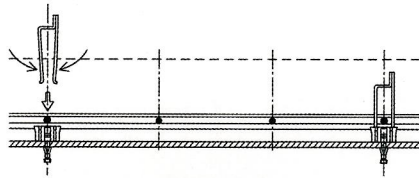
グリッドライン上のパラシュートアンカーを基準に100のマス状に主筋、配力筋を配筋します。別は、主筋方向に2本を100@で配筋します。



下端配筋図

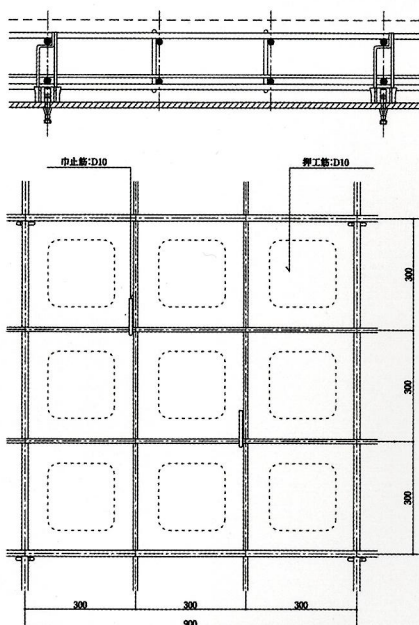
5 トップスペーサー取付

下端筋の配筋が完了後、トップスペーサーとパラシュートアンカーに差込んで取付けます。



6 上端筋の配筋

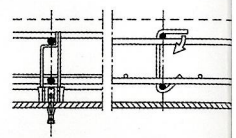
グリッドラインに添った下端筋を基準に300のマス状に主筋・配力筋を配筋。押え筋部材は施工フロアに持ち上がって、置いておきます。



上端配筋図

7 トップスペーサー

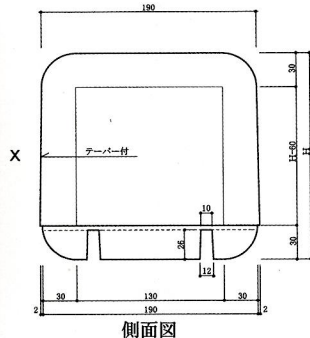
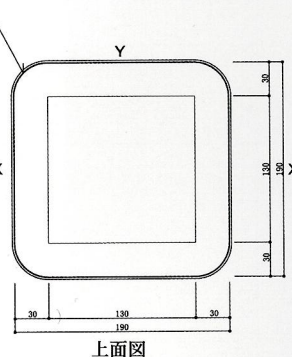
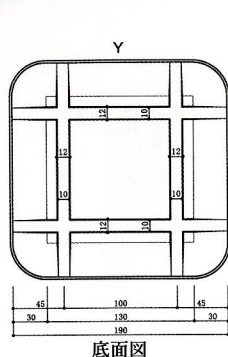
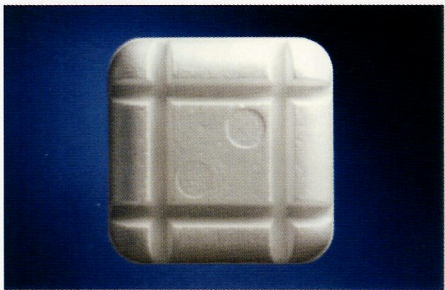
トップスペーサーと主筋



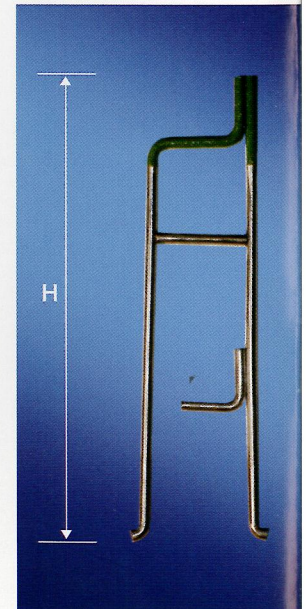
意。

ラブ厚
1m
1m
1m
1m
1m
1m

●ダイサンキューピック

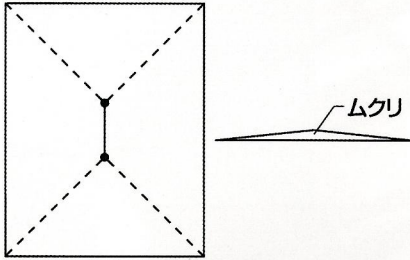


●トップスペーサー



11 サポートの除去とムクリ

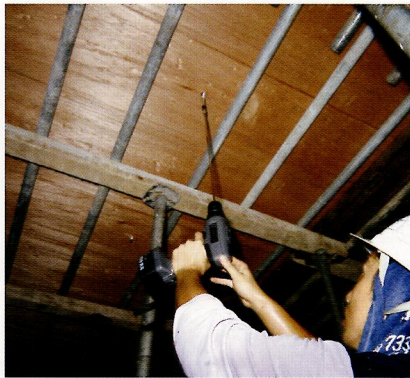
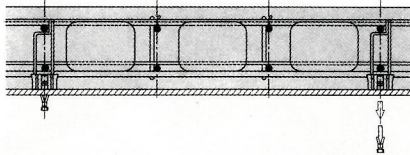
打設時の荷重はサポート2層にて分散させ、ムクリは必ず設計図書及び施工図によるムクリ量を確保してください。



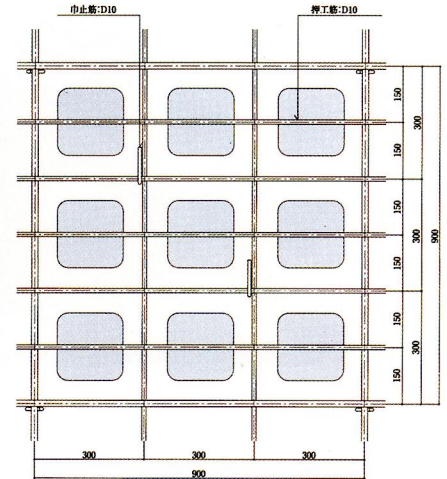
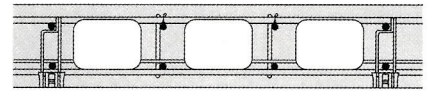
12 パラシュート取外し

六角レンチにて取外します。

※型枠の解体は必ず養生期間経過後にお願いします。



ダイサン・キュービックによるボイドスラブ工法完成



床衝撃音測定試験

●床衝撃音の規準と評価方法（「日本工業規格」参考）

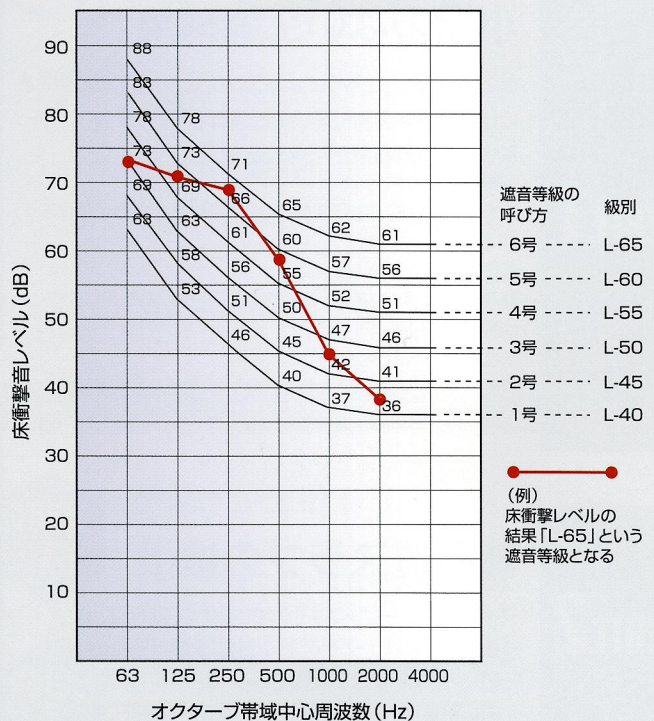
日本工業規格により、建築物の遮音性能を適切に評価する基準を与えられ、室内平均床衝撃音レベルの遮音等級を次のように規定しています。衝撃源別に中心周波数63、125、500、1000、2000、4000Hzの1オクターブ帯域における床衝撃音レベルの測定値又は設計値を下图に転記し、その値がすべての周波数帯域において、ある規準曲線を下まわるとき、その最小曲線の呼び名が遮音等級を表すものとされています。

●床衝撃音レベルに関する適用等級（「日本建築学会」参考）

建築物	室用途	等級	1級	2級	3級
集合住宅	居室	L-40	L-45	L-50,55	L-60
		L-45	L-50		
ホテル	客室	L-40	L-45	L-50	L-55
		L-45	L-50	L-55	L-60
学校	普通教室	L-50	L-55	L-60	L-65
体育館	アリーナ	L-40	L-45	L-50	L-55

●適用等級の意味

特級（特別）	学会特別仕様	遮音性能上非常に優れている
1級（標準）	学会推奨標準	遮音性能上好ましい
2級（許容）	学会許容基準	遮音性能上ほぼ満足しうる
3級（最低限）	学会基準外仕様	遮音性能上最低限度である





株式会社ダイサン

〒738-0053 広島県廿日市市阿品台2丁目16番12号

TEL (0829) 37-3066

FAX (0829) 37-3077

福岡・大阪・沖縄